

小 海

実戦想定 of 練習を徹底



井出主将 人数が少ない分、密度の濃い練習をしてきた。どのチームと対戦しても勝ちにこだわりたい。

投(左左)	三石 啓斗②	168	61	(白)	田
捕(右右)	林 俊輔③	167	63	(川)	上
一(右右)	佐野 涼斗②	184	90	(川)	上
二(右右)	依田 司②	160	52	(浅)	間
三(右右)	遠藤 俊介②	170	70	(川)	上
遊(右右)	飯出 永遠②	170	60	(佐)	久 穂
◎左(右右)	井出 翔太③	184	64	(小)	久 穂
中(右右)	山形 拓斗③	179	70	(佐)	久 穂
右(右右)	佐々木 梨人②	165	55	(小)	久 穂
	林 雄太郎②	178	90	(川)	上
	山田 直也①	167	56	(佐)	久 穂
	浅川 純太①	173	71	(佐)	久 穂
	清水 陸①	166	60	(佐)	久 穂
	新津 快享①	166	75	(佐)	久 穂
	沖浦 朝陽①	163	53	(佐)	久 穂
	土橋 貴行①	173	88	(小)	海
	鶴田 和孝①	174	80	(川)	上
監督	野溝 俊太郎	(34)			

選手が17人に増えた4月から、試合を想定した守備練習を繰り返してエラーの数を減らした。練習試合では各選手が課題を洗い出し、水曜日の練習を弱点克服の日にて充てて強化を図ってきた。

安定した打撃の3番山形と、主将井出に出塁を期待する。投手は左投げの三石に加え、制球力がある飯出も先発して相手打線を抑える戦略。劣勢時は捕手の林俊の声出しなどでチーム全体の引き締めを図る。

【県大会の最終成績】

17年長野大会	1回戦
	5-12 松商学園
17年秋季大会	東信地区1回戦
	6-14 野沢南
18年春季大会	東信地区1回戦
	4-12 上田染谷丘